

要 旨

試 験 委 託 者 : 環 境 省

表 題 : 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタンのオオミジンコ
(*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試 験 番 号 : A 0 1 0 4 5 8 - 2

試 験 方 法 :

- 1) 適用ガイドライン: OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類, 急性遊泳阻害試験および繁殖試験」 (1984年)
- 2) 暴 露 方 式 : 止水式, 水面をテフロンシートで被覆
- 3) 供 試 生 物 : オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴 露 期 間 : 48時間
- 5) 試 験 濃 度 : 対照区, 助剤対照区,
(設定値) 0.210, 0.360, 0.600, 1.02, 1.77, 3.00 mg/L
(試験液調製可能最高濃度)
公比: 1.7
助剤濃度一定: 100 μ L/L (ジメチルホルムアミド使用)
- 6) 試 験 液 量 : 100 mL/容器
- 7) 連 数 : 4 容器/試験区
- 8) 供 試 生 物 数 : 20頭/試験区 (5頭/容器)
- 9) 試 験 温 度 : 20 \pm 1 $^{\circ}$ C
- 10) 照 明 : 室内光, 16時間明 (800 lux 以下) / 8時間暗
- 11) 分 析 法 : 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

試 験 結 果 :

1) 試験液中の被験物質濃度

試験液の分析の結果, 測定値の設定値に対する割合が, $\pm 20\%$ を越える値があったため, 結果の算出には測定値の幾何平均値を用いた。

2) 24時間暴露後の結果

	(mg/L)	95%信頼区間 (mg/L)
半数遊泳阻害濃度 (EiC50)	1.41	1.25 ~ 1.63
最大無作用濃度 (NOECi)	0.421	—
100%阻害最低濃度	2.07	—

3) 48時間暴露後の結果

	(mg/L)	95%信頼区間 (mg/L)
半数遊泳阻害濃度 (EiC50)	0.916	0.782 ~ 1.08
最大無作用濃度 (NOECi)	0.421	—
100%阻害最低濃度	2.07	—